

道路照明の消灯を試験的に実施！

～国道の維持管理コストの縮減に取り組めます～

1. 消灯の方針

道路照明灯の消灯する箇所は、交差点、横断歩道、分岐部、及び合流部などを除く安全性に問題ないと考えられる箇所で実施します。今回は、連続照明を行っているバイパスや橋梁区間を中心に間引き消灯を行います。

トンネル照明については、トンネル現況、接続道路の状況などを考慮し、消灯又は減灯を行います。

2. 具体的箇所

道路照明灯

①国道58号	宜野湾市伊佐～浦添市牧港(宜野湾バイパス)	173 / 353	灯消灯	
②国道58号	浦添市牧港地内(牧港高架橋)	24 / 32	灯消灯	
③国道329号	中城村泊地内	17 / 34	灯消灯	
④国道329号	那覇市上間～旭町(那覇東バイパス)	198 / 418	灯消灯	
⑤国道330号	浦添市西原地内(西原高架橋)	24 / 32	灯消灯	
⑥国道331号	那覇市赤嶺～豊見城市名嘉地(小禄バイパス)	84 / 186	灯消灯	
⑦国道331号	南城市字玉城仲村渠地内	13 / 17	灯消灯	
⑧国道332号	那覇市字安次嶺～字垣花	35 / 73	灯消灯	
合計		568 / 1145	灯消灯	50%

トンネル照明

⑨国道506号	南風原町字津嘉山地内(クボー毛トンネル)	115 / 115	灯消灯
⑩国道506号	豊見城市字平良地内(豊見城トンネル)	328 / 674	灯減灯

3. 実施時期

平成23年3月3日より平成24年3月31日まで。

(試行の結果、問題が無ければ、消灯を継続する予定です。)

4. 試行の検証

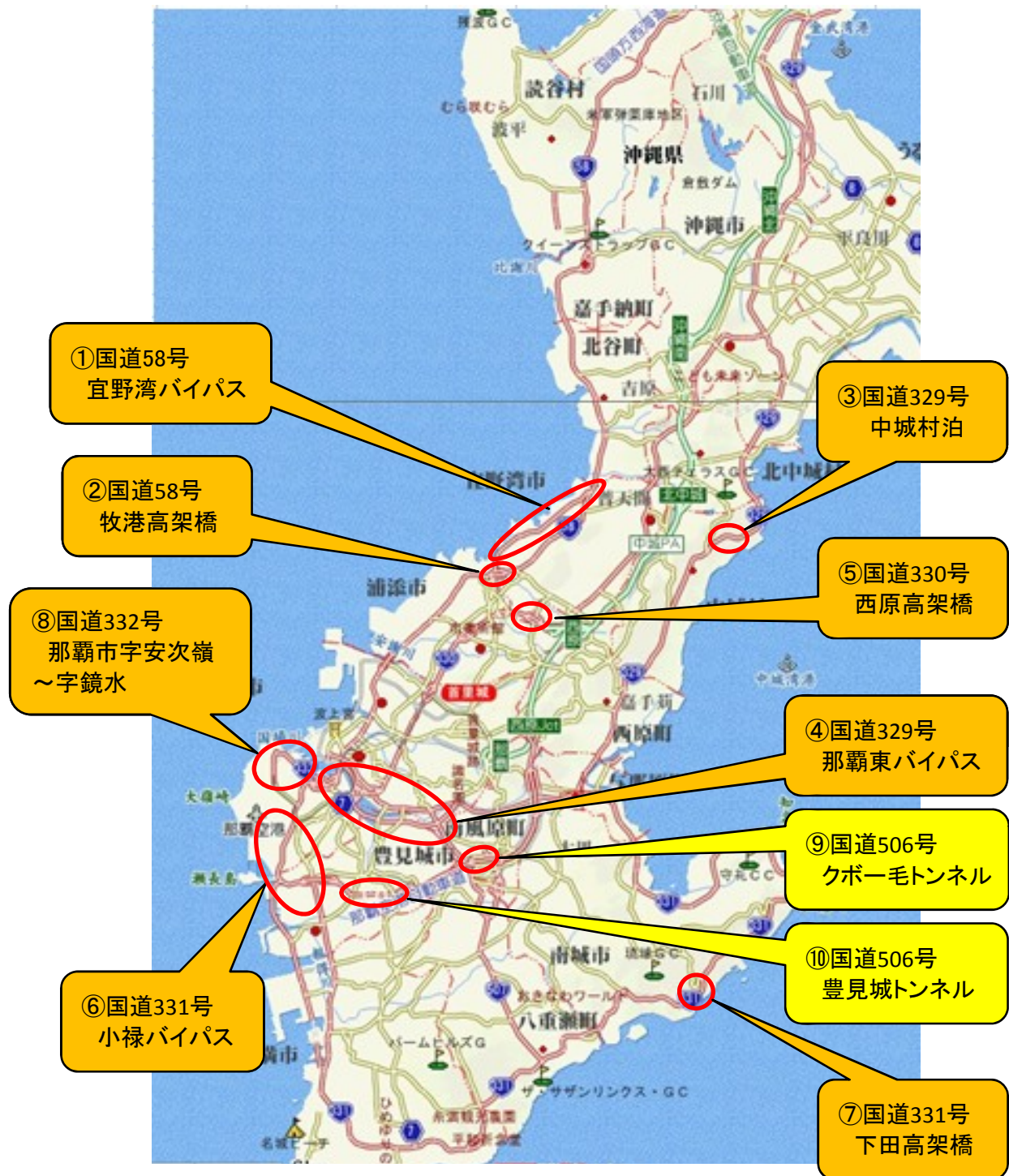
道路利用者のみなさんの意見をお聞きます。

5. 参考(消灯による縮減効果)

電気料金縮減額 年間 約 1,700万円 (管内の約15%縮減)

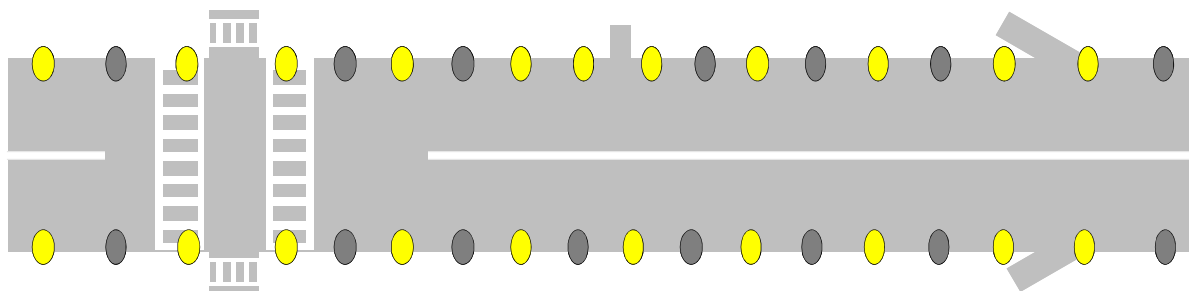
CO2削減量 年間 約 730t (118haの植林と同じ効果(セルラースタジアム那覇45個分))

位置図

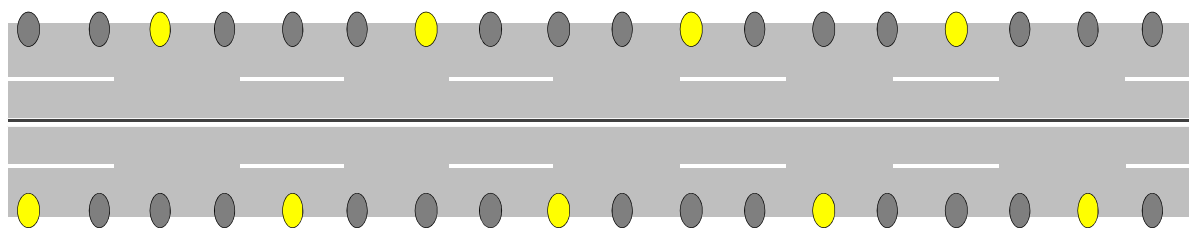


消灯イメージ（道路照明灯）

① バイパス

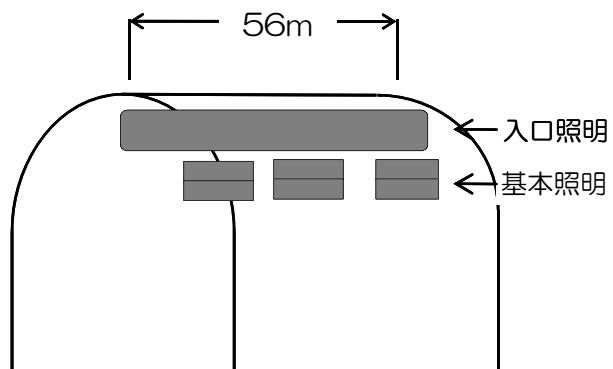


② 橋梁



消灯イメージ（トンネル照明）

①クボー毛トンネル



②豊見城トンネル

